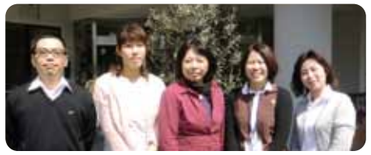
小規模多機能型居宅介護事業所 ぼだいじ みんなの家

6月スタートにむけての準備もいよいよ大詰めです!!



みんなの家十ヵ条

①地域にお住まいの方に24時間の安心を届けられることを目指します
②住み慣れた地域で少しでも長く暮らしていけるように支援します
③穏やかに安心してお過ごしいただける場所を提供します
④メリハリのある時間を提供します
⑤ご利用者様がこれまで培ってこられた経験を活かしていただける場を提供します
⑥ご利用者様の尊厳が守られ個性が受け入れられ、人生の先輩として尊重される場所を作ります
⑦職員は常に笑顔で明るい態度で接します
⑧職員はやりがいを持ち、前向きで常にいきいきとします
⑨どなたでも、気軽にお越しいただける雰囲気を作ります
⑩地域の声を聴き、地域と共に成長していきます

私たちスタッフは、地域にお住まいの方々が、住み慣れた家で少しでも長く、その人らしく、暮らしていけるようにお手伝いをさせてもらいます。
さすが「ぼだいじみんなの家」は「大きな懐で、迅速に対応してくれるところだ」と皆様に言っていただけるように、まずはスタッフが一丸となり、皆様との日々のお出会いを第一に考えるケアを実践していきます。

小規模多機能型居宅介護事業所 ぼだいじ みんなの家 起工式

3つのデイサービスで約50名程度の方々が、毎日デイサービスをご利用いただいていますが、日頃寄せられるお声の中に「馴染みのデイサービスに泊れたらいいのに・・・」「家族の急な用事の時でも、受け入れてもらえる場所があったらいいのに」とありました。そのような声に応えるために、通所・泊り・訪問の3つの機能を備えた「ぼだいじみんなの家」を開設いたします。ご期待ください。

起　工　式　2011年1月11日
オープンハウス　5月23日（月）～29日（日）
開　設　日　6月1日（水）
建 築 設 計　近建設計株式会社様
工 事 請 負　辻寅建設株式会社様

起工式は雪の降る寒い日でしたが、多くの方の祈りの内に終えることができました。
奈良牧師（理事長）より、地域の人々と共に歩む施設であれとの御言葉をいただきました。

「人間の心は自分の道を計画する。
主が一歩一歩を供えてくださる」箴言16章9節
「人の一歩一歩を定めるのは主である。
人は自分の道について何を理解していようか」箴言20章24節

「ピスガ ホールギャラリー」

2月 南出治義氏 デザイン画展

3月 花井千代野氏（ケアハウス入居者様） 刺し子展

4月 川田登美子氏ら ボビーの方々 友禅染展

新人紹介

学卒２名とケアマネージャー３名が入職しました。新しい時代を築いてくれることを期待しています。

グループホーム スプリンクラー工事完了

安心してお住まいいただけるように、補助金を活用してスプリンクラーを設置いたしました。

寄付金・後援会費　感謝報告

2010年12月29日～2011年5月2日現在　〔順不同・敬称略〕

後援会へのご加入をお願い申し上げます。
ご協力頂いております方々のご芳名を掲載し、報告とお礼とさせて頂きます。

井上　實
大門　義和・セイ子
大橋　弘
菊堂　むら
草津教会バザー委員会
小林　一枝
坂田　由次
鈴木　一隆
田辺　明子
田邉　昌信
谷本　めぐみ
西村　マツ子
日本基督教団　城陽教会
日本基督教団　彦根教会
日本基督教団 丸太町教会
日本基督教団　水口教会
日本基督教団　洛西教会
原田　潔
原田　博充
福澤　祥
眞柄　正子
水口教会 水口子どもの教会
三宅　光子
森口　茂

発行日　2011年5月
発行責任者
理事長　奈　良　譽　夫
館　長　森　口　　茂

振込後援会口座
取り扱い金融機関　郵便局
口座番号　00960-0-109363
社会福祉法人　近江ちいろば会
会費:年額1口 5,000円(何口でも可)

事業内容
ケアハウス:ピスガこうせい／ぼだいじデイサービスセンター／ぼだいじホームヘルパーステーション／ぼだいじ居宅介護支援センター／高齢者支援センターぼだいじ／グループホームぼだいじ／中央デイサービスしんあい／小規模多機能型居宅介護ぼだいじ・みんなの家

ピスガからの風

第28号
2011年5月

社会福祉法人 近江ちいろば会
ピスガこうせい　〒520-3242　滋賀県湖南市菩提寺327-4
TEL.0748-74-3900(代表)
FAX.0748-74-3910
http://chiiroba.jp/

２０１０年度の成果

館長　森口　　茂

「環境の変化に適応する」NO でなく CAN で実行　をスローガンに変化する世の中に合わせて、多様化する顧客に合わせてケアサービスを柔軟に対応していくことに努めました。
多くの皆さまにご支援を賜り誠にありがとうございました。

①介護保険事業所のご利用が全般的に増えました。
介護報酬収入　１０９％
②新規事業に進出
ヘルパーによる通院送迎が可能な“移送サービス”を３月に開始
“小規模多機能型居宅介護事業所 ぼだいじみんなの家”の開設準備始まる（事業開始平成２３年６月）
③甲賀市におけるグループホーム開設指定を受ける（事業開始平成２４年４月）
甲賀市における複合施設展開に足がかりをつくる
④人材育成も計画通り実施しました
法人内研修　６回、　業務改善活動　８回、 主任・所長研修　２日間コース実施
委員会活動　年４回（安全委員会、感染症委員会）　三好春樹氏の講演会
⑤社会貢献活動　　パイプオルガンコンサート
３月２６日に安土セミナリヨにおいて鴛淵紹子氏による演奏会を３３０名の参加で行いました。

②ぼだいじ みんなの家（建築中）

③（病院の建物の改修によりグループホームとします）

２０１１年度の取り組み

本年のスローガンは「 成長への挑戦 」といたしました。顧客満足を更に進めるべく、新規事業への参加、多様な取り組みの実施で、個人、事業所、法人の成長を図ってまいります。地域との関わりを強化し、地域の中で暮らせる支えとなりたいと願っています。挑戦する組織文化の醸成と or（どちらか）でなく and（両立できる）をモットーにすすめてまいります。

2月15日

業務改善活動成果発表会

ＱＣサークルメンバーの能力向上・自己実現、明るく活力に満ちた生きがいのある職場つくり、お客様満足の向上および社会貢献をめざすことを目的として８回にわたって取り組んできたことを発表しました。

3月26日

パイプオルガンコンサート

オルガン奏者　鴛淵　紹子　氏

響き渡る荘厳な音色が、ホールいっぱいの聴衆を夢の世界に連れて行ってくれました。音楽を通して、心が軽くなり豊かな気持ちになりました。

（主催）デイケアの家おしどり、社福）近江ちいろば会

基本理念：人にしてもらいたいと思うことを、人にもしなさい。
私たちはキリスト教の精神に基づいて、高齢者の全生活において、「隣人愛の奉仕」を実施することを基本理念とします。

2011年度部門別の取り組み

2011年度は、各事業所が目指す姿を10ヶ条にして表現しました。各事業所のスローガンを具現化するために、具体的な行動指針にいたしました。ミーティング毎に10ヶ条を唱和し、日頃の仕事ぶりを振り返ればと願っています

ぼだいじ ホームヘルパーステーション

スローガン　さすが「ぼだいじホームヘルパーステーションは、会えば会うほど会いたくなるよ」と言われたい

在宅生活を続けていただくための十ヵ条

①利用者さまのプライドを大切にし、自らも専門職としてプライドを持っています。
②利用者さまのため、出来る事はご自分でしていただきます。
③利用者さまが大切な物はヘルパーも大切にします。
④利用者さまのお話を聴いてストレス発散していただきます。
⑤利用者さまと一緒に泣いたり笑ったりします。
⑥利用者さまの不安をなくし心のふれあいと安定をたいせつにします。
⑦利用者さまを人生の先輩として尊敬します。
⑧利用者さまのため他の事業所と連携してケアします。
⑨利用者さまのテンポを大切にします。
⑩利用者さまと介護者と共に歩んでいきます。

★いろんな出会いの中に私たちヘルパーもご一緒させてください。

ちいろば移送サービス

スローガン　さすが「ぼだいじ移送サービスは安心して乗っていられるなー」と言われたい

安全運転のための十ヵ条

①交通規則を守ります。
②安全で安心な乗降介助をします。
③スムーズな発進・停車をします。
④安全な速度と車間距離を守ります。
⑤駐車・停車時は他の迷惑にならないように注意します。
⑥思いやりと譲り合いの気持ちをもって常に冷静な運転をします。
⑦安全運転できるよう、体調を管理します。
⑧緊急時には的確に対応します。
⑨運転前には車輌の日常点検・整備をします。
⑩利用者様との会話の中で知り得た情報は漏らしません。

★今年から皆様からの要望でスタートさせていただきました。安全をモットーにがんばります!よろしくお願いします。

ぼだいじデイサービス 虹

スローガン　さすが「ぼだいじデイサービス虹」は、「自然と笑顔になれる不思議なところやなぁ」と言われたい

ご利用者様とのお約束十ヵ条

①私達は安心で安全な送迎を致します。
②私達は笑顔でお迎え笑顔でお送り致します。
③私達は安全で快適な入浴のお手伝いを致します。
④私達はご満足いただけるレクリエーションを提供致します。
⑤私達は四季を感じていただける行事を提供致します。
⑥私達はご利用者様の声に耳を傾けます。
⑦私達は感謝の気持ちを忘れません。
⑧私達はいつまでも誠実な姿勢を忘れません。
⑨私達は人が集まる開かれたデイサービスを目指します。
⑩私達は地域の方々にも信頼されるデイサービスであり続けます。
★今年度はご利用者様にとっての、快適な空間づくりやお出かけする機会を増やす事に挑戦し、「ここは自然と笑顔になれる不思議なところやなぁ」と言われるように、こだわって取り組んでまいります。

ケアハウス ピスガこうせい

スローガン　さすが「ピスガの職員 」は、「気持ちがいいね」と言われたい
法人の窓口として気持ちの良い接遇に努めます

ケアハウス十ヵ条

①迅速な対応をします。
②挨拶はきちんとし、丁寧な言葉遣いをします。
③職員らしい身だしなみを心がけます。
④緊急時は24時間職員が対応します。
⑤継続して健康管理をおこないます。
⑥季節を感じられる環境づくりをします。
⑦職員も一緒に楽しんで行事をおこないます。
⑧温かいものは温かく、冷たいものは冷たく、美味しい食事を提供します。
⑨体調に合わせて食事の形態を変えて提供します。
⑩いつもきれいに、を心がけて掃除をおこないます。

ケアハウスピスガこうせいは、入居者の「まだまだ自分は出来る。」「まだまだ誰かの役に立てる。」この気持ちを持ち続けて頂けるように職員は自立支援・生活支援に努めてまいります。

グループホーム ぼだいじ

スローガン　さすが「グループホームぼだいじ」は、「今までの生活が続けられるところ 」と言われたい

★私達は、10か条を遂行することにより、「普通の暮らしをお過ごしいただけるように」努めます。

グループホーム ぼだいじの十ヵ条

①地域の方との交流を持つ 子供見守り隊、地域のラジオ体操の参加。
②支えあい共に暮らす。
③メリハリのある生活（当たり前な生活をおくる）。
以前利用されていたデイサービス等との交流を行う。
④ゆっくり座って会話をする。
⑤3つの鍵をかけない。
物理的な鍵、薬の鍵、言葉の鍵をかけない。
⑥穏やかにゆっくりした時間の流れる生活環境。
⑦家庭的な温かい食事の提供。
⑧好きな時間に入浴できる（ゆっくりのんびり入る事ができるお風呂がある）。
⑨トイレで排泄が出来る援助。
⑩最期まで関わる（看取りケア）。
可能な限りご家族と共に支えていけるよう努力します。

※以上のことを大切に考え、入居者の方の1日1日が、よりその方らしい暮らしになるよう、また、地域の一員として役割を担えるように取り組んでまいります。

ぼだいじ 居宅介護支援センター

スローガン　さすが「ぼだいじ居宅介護支援センター」は「対応が早くて丁寧で、かつ認知症に強いケアマネジャーがいる」と言われたい

ケアマネジャーの十ヵ条

①丁寧に明るく挨拶をします。
②相手が理解できる丁寧な説明をします。
③しっかりと記録を残します。
④電話はお待たせせず、丁寧に対応します。
⑤約束の時間、期日を守ります。
⑥車の運転には気をつけます。
⑦相談に行きやすい事務所づくりをします。
⑧相談者らしい身だしなみと服装に心がけます。
⑨個人情報保護、守秘義務の徹底を図ります。
⑩24時間連絡がとれる体制をとります。

★今年度はケアマネジャー6名でスタートとなりました。
皆様に安心をお届けできるように頑張ってまいります。

ぼだいじデイサービス いこい

スローガン　さすが、デイサービスいこいは、「また行きたいと思われる、第2のわが家のようなところ」と言われたい

いこい十ヵ条

①ご利用者・ご家族の思いや声を大切に、可能な限り実現できるように努めます。
②普段の生活を心がけて、これまで培ってこられた経験や知識を発揮していただける居場所をつくります。
③お一人おひとりが活躍できる居場所を作れるように努力します。
④ご利用者の個性が尊重される居場所作りをします。
⑤常に表情豊かに笑顔で接します。
⑥こころを動かして下さる声かけを心がけます。
⑦ご利用者の身体や心の変化に気付き素早く対応します。
⑧ご利用者が不安を引き起こす一切の言葉や行為に注意します。
⑨守秘義務を徹底します。
⑩ご利用者・ご家族からの希望や要望を即座に受け取り職員の力に変えます。

★今年度も、みなさまの思いと声を大切にしていきたいと思っております。
どうぞ、宜しくお願い致します。
いこい職員一同

中央デイサービスセンター しんあい

スローガン　さすが 「デイサービスしんあい」は、「心を紡ぐあたたかい居場所だ」と言われたい

中央デイサービスセンター しんあい 十ヵ条

①お世話するのでなく一緒に一日を共有します。
②どんな時でも心のこもった言葉で接します。
③言葉の抑制が拘束に繋がることを忘れません。
④季節感のある旬の食材を皆で一緒に頂きます。
⑤身心に起こる変化を見逃しません。
⑥ご自分を発揮できる環境作りを目指します。
⑦心に触れる笑顔とユーモアを大切にします。
⑧医療や制度の学びを怠りません。
⑨地域での役割を探求します。
⑩『しんあいの共助』を皆様と育みます。

★『しんあい』は、心を紡ぐあたたかい居場所になりたいと願っています。
この願いには、太い心、細い心、硬い心、しなやかな心、弱い心、強い心、様々な心の糸が寄り（縒り）合い、誰もが大切な人として、安心して過ごせる居場所となれるように。との思いを込めています。

高齢者支援センター ぼだいじ

スローガン　さすが「高齢者支援センター」は、「相談して頼りになる」と言われたい

さすが「るんるんクラブ」は、「私の居場所、出かけるのが楽しいところ」と言われたい

さすが「近江ちいろば会いきいき弁当」は「お食事の安心を届けてくれる」と言われたい

高齢者支援センターの十ヵ条

〈高齢者支援センター〉
①丁寧に対応いたします。
②迅速に対応いたします。
③的確に対応いたします。
④連携して対応いたします。
⑤守秘義務を厳守致します。
〈生きがいデイサービス〉
⑥高齢者の安心の居場所となります。
⑦介護予防の一環をにないます。
〈配食〉
⑧丁寧な言葉遣い、親切な対応を心がけます。
⑨食事形態は、出来る限りの対応をいたします。
⑩基本的にはお顔をあわせての手渡しをさせていただきます。

※高齢者支援センターは、地域の皆様の相談窓口として、今年も明るく・フットワーク軽く・寄り添って業務を行います。

本　部

スローガン　さすが「近江ちいろば会の本部」は、「多種多様な業務を、互いに情報を共有しつつ、常に正しい方向を向いてスムーズにこなしているなぁ!!」と言われたい

本部の十ヵ条

①法令遵守を徹底します。
②機密事項、個人情報を適正に取り扱い秘密保持に努めます。
③各事業所とのより良い連携を目指します。
④気持ちよく応対します。
⑤利益確保のため正確な指標を提示します。
⑥スキルアップ・レベルアップを図ります。
⑦柔軟な頭を持ち新しい変化に対応します。
⑧数字に責任を持ち正確な業務を心がけます。
⑨近江ちいろば会を広くアピールします。
⑩地域との共存を目指します。

※「法人の司令塔」となれるように、各事業所との連携を深め、業務遂行に徹したいと思います。